

教育学部社会科社会科学専修の名称変更について

早稲田大学教育学部社会科社会科学専修は、専修名称を下記の通り変更いたします。

記

1 名称

(変更前) 社会科 社会科学専修

↓

(変更後) 社会科 公共市民学専修

※取得できる学位も「学士(社会科学)」から「学士(公共市民学)」に変更となります。

2 変更時期

2018年4月1日

3 変更趣旨

- ・複雑化する今日の世界のなかで、より良い社会を自ら作り上げていく力の育成が求められています。このことをふまえ、本専修では、これまでに築かれた研究・教育上の経験を土台としてカリキュラムを再編し、他の高等教育機関に先駆けて、市民的資質を育成する教育プログラムを導入することとしました。
- ・新専修では、社会学、メディア・コミュニケーション学、政治学、法学、経済学という学問領域を主な柱としつつ、「公共」と「市民」という考え方を軸に、より学際的に現代社会の諸問題を解明していきます。そのために、アクティブな参加型授業を含む多様な学びの場を提供します。
- ・高等学校教育課程における必修科目「公共」の新設(2022年度実施予定)に合わせ、高校公民の教員免許をより取得しやすいカリキュラムとしました(教員免許取得は従来通り卒業要件ではありません)。
- ・上記の趣旨をふまえて、専修名称を公共市民学専修に変更します。

4 備考

- ・上記の他、詳細については大学パンフレット、学部パンフレット、当ウェブサイト、専修ウェブサイト等にてご確認ください。今後随時発行・更新していく予定です。
- ・【在学生向け】上記の変更は2018年4月入学者より適用されます。既に在学中の2017年4月以前入学者については、2018年4月以降も専修名称(社会科学専修)、取得できる学位(「学士(社会科学)」)および卒業要件に変更はありません。授業科目に関しても移行措置がとられます。

以上